

酸京★ニュースレター

2022年9月号

特殊効果演出の リスク管理

このニュースレターの「メール版」はご覧いただけましたか？
本号の内容は2022年8月16日(火) 7:50に配信しております。
メール版が届いていない場合、こちらからご登録いただくか、
迷惑メールボックスをご確認ください。



メール版のご登録は
こちらから

開幕前プレビューにて

代表取締役 小峰 聖

劇団四季のミュージカル『キャッツ』の名古屋公演が7月18日、名古屋四季劇場にて開幕しました。

開幕に先立ち、開幕前プレビューにご招待いただき、観劇してきました。

まだ新型コロナウイルス感染による影響がある中、開幕を心配していましたが、今夏は名古屋から、たくさんのキャッツファンを魅了する舞台が開幕となりましたこと、特殊効果演出でこの公演に関わる一社として、嬉しく思いました。



アンケートのお願い

- Q：特殊効果演出のリスク管理に関する記事はいかがでしたか？
- Q：特殊効果演出の安全を学ぶ機会があることはご存じでしたか？
- Q：お試し隊で試してみたい特殊効果演出は？

お答えと共に、ご質問やご要望など、お待ちしております。

アンケートはこちら→

ご回答：9月10日(土) まで
受け付けます



特殊効果演出についてよくいただく質問

Q 特殊効果演出の際、煙や炎が出ないなど不測の事態に備えるリスク管理体制について教えてください。

A 「安心・安全・万全」を社是としている当社では、この理念を意識することがリスク管理の根底にあります。

不測の事態が起こり得る要因は主に2つ、1) 機材のトラブル、そして2) 人的ミスです。いずれも、事故に至らないリスク管理が必要となります。

1) の機材に関わるリスク管理としては、定期点検と実施前点検が欠かせません。

定期点検では、主に経年劣化の有無をチェック。実施前点検では、積み込み前から現場リハーサルまで、最低3回の動作確認をしています。また、機材によっては現場で対処できるよう、予備を持ち込む体制を敷いています。

加えて、炎や火薬を使うときは、人の出入りで安全確保ができず機材を動かせない事態を避けるため、関係者に向けて事前説明を行っています。



2) の人的操作ミスに関わるリスク管理としては、コミュニケーションおよび教育の実施機会が重要となります。

例えば、高圧ガスボンベの弁はいつ開けるか? など、作業の万全を期すため、事前打ち合わせを行います。

また、機材を不備なく安全に扱うための教育という意味では、業界全体の取り組みも重要です。

当社では、日本特殊効果演出協会を通じ、e-ラーニングの導入など安全教育の推進に賛同しています。

『じゅん散歩』で紹介されました!

テレビ朝日の人気番組、高田純次さんが街を歩く『じゅん散歩』
2022年7月6日(水)「大森」で、当社が紹介されました。
番組では、高田さんが当社を訪れ、**ハンドガンキャノン砲を試し打ち**。あわせて、当社の機材および特殊効果演出の実際についてもご紹介いただきました。

当社の存在をお茶の間の方々にも知っていただく機会をいただき、この場を借りて心より感謝申し上げます。



発行: 有限会社 酸京クラウド

SPECIAL EFFECTS **SANKYO** CLOUD

〒143-0013 東京都大田区大森南3-19-12 酸京ビル
TEL: 03-3745-3773 10:00 - 18:00 (Mon to Fri)
FAX: 03-3745-4133 24hrs
E-mail: info@sankyocloud.co.jp

ニュースレターの
配信・配送の停止を
ご希望の場合はこちら

